



交通政策部情報

タクシー事業者の受賞は初めてです。 環境保全及びバリアフリー等関係表彰式を開催

11月18日(水)、メルパルク広島(広島市内)において、環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰式を行いました。

この表彰式は、運輸部門における環境対策の取組や、高齢者・障がい者等の円滑な移動を確保する交通バリアフリーへの取組に尽力しその功績が顕著であると認められる事業者等を表彰するものであり、平成19年より毎年実施しています。

今年度は、環境保全部門から株式会社N I S I K Iタクシー、交通バリアフリー部門からはつばめ交通株式会社及び東広島市の併せて3団体を表彰しました。

N I S I K Iタクシーは、一年半という短期間で、小型タクシー車両のほとんどをLPG車からCO₂排出の少ないハイブリッド車に代替えし、環境に配慮した事業経営を積極的に推進しました。

また、つばめ交通は、長年にわたり社内で英会話教室を開催し、外国人観光客に対応するため言葉のバリアフリーに社内を挙げて取り組みました。

そして、東広島市は、西条駅を中心とするバリアフリー基本構想に基づき、24時間自由に往来できる駅の自由通路を整備すると共に周辺整備を行うことでバリアフリー化を実現しました。

中国運輸局では今後も関係者と連携しつつ、公共交通利用促進やモーダルシフトの取組等の運輸部門における環境対策、そして高齢者、障がい者等の移動及び施設利用の安全性確保・利便性向上、また外国人旅行客に親切な案内(言葉のバリアフリー)など、積極的に取り組んでいきます。

